



達如上人寿像
(岡崎市 浄光寺)



達如上人の袍裳
(京都市 井筒法衣店)

おもな展示物

- 達如上人の袍裳
(京都市 井筒法衣店)
- 達如上人寿像
(岡崎市 浄光寺)
- 歡喜光院乗如絵像
(岡崎市 暮戸教会)
- 達如上人直筆の軸
(安城市 本證寺)
- 和歌の懐紙の軸
(碧南市 専興寺)
(碧南市 蓮成寺)
- 三河大谷派記録
(岡崎市 暮戸教会)
- 安政度の火鉢の図面
(碧南市 蓮成寺) 他



とき 2014年 **3月3日(月)~8日(土)**
9:30~16:30 ※最終日のみ16:00まで

ところ **三河別院 東別院会館2階・展示場**

れきし、再発見。

達如上人百五十回忌

～ 文政度・安政度の東本願寺 ～

達如上人は、安永9年(1780)に、第19世乗如上人の五男として誕生されました。上人は、まだ幼かった天明8年(1788)に起きた天明の大火によって焼失した東本願寺の両堂の御再建中、父の乗如上人が命終され、13歳という若さで本願寺第20世を継職されました。その在職期間は半世紀以上と長いものであり、慶応元年(1865)数え年86歳で亡くなりました。

達如上人は、在職中には2度(ご生涯を通しては4度)の火災による度重なる本山の焼失に遭われながらも、その都度、ご門徒と共に両堂を御再建し、法義相続・本廟護持に御尽力された方でした。

平成26年(2014)は、上人の百五十回忌に当たり、岡崎教区では『達如上人百五十回忌～文政度・安政度の東本願寺～』展を開催いたします。

ここに、達如上人及び文政度・安政度の両堂再建に関する法宝物及び史・資料の展示をとおして、上人の足跡を振り返り、ご苦勞を偲ぶと共に、度重なる両堂再建に尽力した三河門徒の本廟護持への篤いご懇念の歴史を検証したいと存じます。



会場（三河別院）案内図

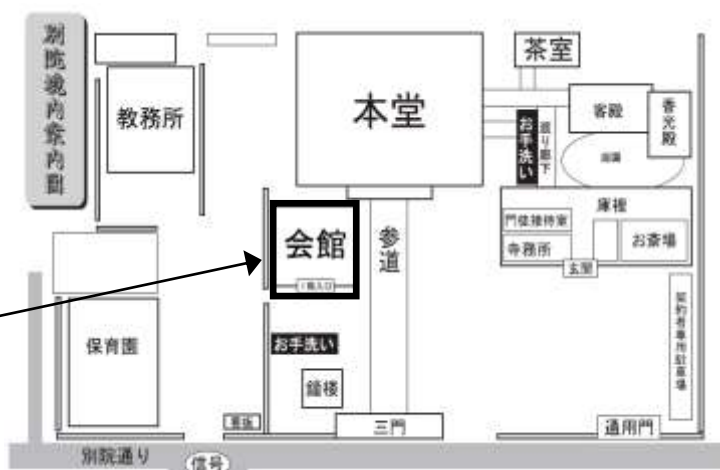
真宗大谷派（東本願寺） 三河別院

住所：岡崎市中町野添 25

電話：0564-21-0625

三河別院境内図

会場：東別院会館2階・展示場



三河別院・岡崎教務所 共に

★【バスの場合】名鉄東岡崎駅から2番乗り場(若宮町行・大平行・美合行)徳王神社前下車徒歩3分

★【タクシーの場合】「三河別院」(東岡崎駅から約10分)

《2013年度 法宝物学習会のご案内》

日時：2014年2月5日(水) 13:30～16:30

講師：松金 直美 氏 (同朋大学仏教文化研究所 研究員)

講題：「達如上人と江戸後期の東本願寺」

会場：真宗大谷派 岡崎教務所

聴講：無料 ※申し込みは不要です。直接会場へお越し下さい。

- 主催：真宗大谷派 岡崎教区教化委員会 史料調査部会
- 協力：真宗大谷派 三河別院
- 問い合わせ：真宗大谷派 岡崎教務所 TEL (0564) 22 - 2136